

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
合計									380,035,191	380,035,191	2,844,000	275,908,000	0	101,283,191	
1	通常事業	公共的空間安全・安心確保事業(市役所)	財政課	①感染症対策に必要な消毒、清掃等を実施することで、市庁舎における感染機会の削減を図る。 ②手指消毒液等の購入に係る経費 ③消耗品 493,074円 消毒液、石鹸、ペーパータオル、ビニール手袋 ④白石市役所	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.18	493,074	493,074	0	493,074	0	0	市役所において感染対策を徹底することで、庁舎内感染のリスク低減が図られた。
2	通常事業	防災活動支援事業(避難所における感染予防体制の確保)	危機管理課	①令和元年東日本台風をはじめ、近年激甚化する自然災害等への備えとして、避難所における適切な衛生環境を維持するために必要な資材等の整備を図る。 ②避難所用衛生対策費 ③衛生対策備品 176,625円 電子体温計(接触型)、電子体温計(非接触型)、電子体温計用ボタン電池、消耗品ケース、フェイスシールド ④市内指定避難所	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R3.7.26	176,625	176,625	0	176,625	0	0	指定避難所において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策が図られた。
3	通常事業	子ども・子育て支援交付金	健康推進課	(利用者支援事業) ①事業実施における感染拡大防止を図るため利用施設内の消毒、使用物品の消毒を実施するとともに、来所者に手指消毒、マスクの着用を促す。また、母子手帳交付時にマスク1箱を配布し、感染対策を啓蒙する。 ②消毒用消耗品及びマスク購入費、かかりまし人件費 ③事業費 計299,260円 ●消耗品費 226,260円 器具消毒液、手指消毒液、手袋、マスク ●報償費 73,000円 保健師等謝礼 73,000円 ④事業対象者 ・乳幼児健康診査、母子保健事業対象者 ・母子手帳交付者	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.1	299,260	299,260	100,000	99,260	0	100,000	健康センターにおいて感染対策を徹底することで、施設内感染のリスク低減が図られた。また、母子手帳交付時にマスク1箱を配布することで、妊婦への感染予防が図られた。
4	通常事業	予防接種費用助成対象者の拡大事業	健康推進課	①新型コロナウイルス感染症と初期症状が似ている季節性インフルエンザの予防接種を行うことで混合感染のリスクを減らすとともに、同時流行を防ぐことを目的に、従来中学3年生のみ対象としていた予防接種費用助成対象者の拡大を図る。 ②インフルエンザ予防接種費用助成対象者を拡大するために生じる費用 ③事業費 計12,149,445円 ●予防接種助成費 12,103,520円 述べ回数 3,289回 一人当たり 3,680円 ●消耗品費 45,925円 色上質紙、PPC用紙、リソグラフィック、リソグラフィマスタ ④インフルエンザワクチンが接種可能となる6ヶ月児から中学2年生までの市民	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.1.11	12,149,445	12,149,445	0	12,149,445	0	0	子どもの季節性インフルエンザ予防接種費用助成の対象を拡大し、予防接種の実施者を増やすことができたことから、当該感染症に罹患する子どもの減少につながり、医療機関の負担を軽減することができた。
5	通常事業	各種検診等における新型コロナウイルス感染症予防対策事業	健康推進課	①検診会場(各種講座等も含む)における感染拡大防止を図るため、実施場所を従来よりも広い会場に変更するとともに、感染症予防資材を購入する。また、正しい手の洗い方等、新しい生活様式の周知を図る。 ②感染予防対策に要する経費 ③事業費 計1,648,480円 ●使用料及び賃借料 1,404,845円 ●消耗品費(チラシ用紙) 65,349円 色上質紙、PPC用紙 ●消耗品費(衛生用品等) 178,286円 手指等消毒資材、会場内感染予防対策資材 ④白石市	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R3.12.8	1,648,480	1,648,480	0	1,648,480	0	0	健診会場を、従来の地区公民館から密を避けるため広い会場(ホワイトキューブアリーナ)に変更。さらにスクリーン、アクリルパーテーション、空気清浄機等を活用した感染拡大防止対策を実施したことで、安心して健診を受けることができる環境づくりを行った。また、感染防止に有効な正しい手洗いの普及を行うため、手洗いチェッカーを購入。健康づくり事業の中で正しい手洗いの方法についての教育を実施し、感染防止対策への意識の向上に努めた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果	
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他		
6	通常事業	国保高齢受給者証交付に係る郵送費用	健康推進課	①70歳到達月に開催している高齢受給者証交付説明会を、集会形式から郵送による対応へ変更することで、感染拡大防止を図る。 ②郵送対応への変更に伴う費用 ③役務費 149,850円 レターパック @370円×405通=149,850円 ④白石市	①-I-6. 情報発信の充実	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.2.28	149,850	149,850	0	149,850			0	高齢受給者証交付説明会を集会形式から郵送対応に変更することで、コロナ禍における対面での接触による感染拡大を予防することができた。
7	通常事業	米寿祝金の郵送による贈呈	長寿課	①各地区の民生委員に、88歳を迎える方への米寿祝金の贈呈を依頼していたが、高齢者に対する感染リスクを考慮し、直接対象者あてに郵送する。 ②事前通知用ハガキ代及び米寿祝金郵送料 ③役務費 108,599円 郵便料、はがき代 ④白石市	①-I-6. 情報発信の充実	②いずれも該当しない	R3.4.28	R3.7.8	108,599	108,599	0	108,599	0		0	88歳を迎える方への米寿祝金の贈呈を郵送対応にて行ったことにより、新型コロナウイルス感染症拡大の防止が図られた。
8	通常事業	介護保険第1号被保険者への制度説明及び被保険者証郵送差額費用	長寿課	①65歳に到達し介護保険第1号被保険者となる方へ、令和元年度までは月に1度説明会を開催し保険証の交付を行ってきたが、高齢者の感染予防に配慮を要することから、集会形式をとりやめ、郵送にて対応を行うもの。 ②介護保険第1号被保険者への制度説明及び被保険者証送付のための郵便料差額 ③郵便料差額 152,724円 (令和3年度郵便料@370円-令和3年度説明会案内郵便料@84円)×534通 ④白石市	①-I-6. 情報発信の充実	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.2.25	152,724	152,724	0	152,724	0		0	65歳に到達した介護保険第1号被保険者に該当した方への制度説明及び被保険者証の交付を郵送により行ったこと、新型コロナウイルス感染症拡大の防止が図られた。
9	通常事業	モデル地区高齢者生活実態把握事業	地域包括支援センター	①新型コロナウイルス感染症の影響により高齢者の多くは外出自粛を余儀なくされ、民生委員を含め高齢者同士の訪問などの交流が激減し、高齢者の孤立化が進んでいる可能性が高まっている。地域の実情を把握するために、モデル地区を選定し往復はがきによるアンケート調査を実施し、高齢者の活動状況や困りごとを把握し、実態把握と地域課題の分析を行い、今後の介護予防事業に活用する。 ②往復はがき代、印刷費、事務費、在宅訪問調査委託費 ③事業費 計507,296円 ●需用費 164,291円 宛名ラベルシート、はがき印刷費、トナー等 ●役務費(郵便料) 63,435円 ●職員時間外手当 125,570円 ●委託料 154,000円 ④白石市	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	④ハートフル	R3.4.28	R4.3.7	507,296	507,296	0	507,296	0		0	事業の目的をモデル地区(白川地区)の自治組織メンバーである民生委員・まちづくり協議会事務局、介護保険生活支援体制整備事業の第2層生活支援コーディネーターと話し合いを行ったことにより、地域とのネットワークや庁内連携(まちづくり推進課・長寿課・社会福祉協議会)が進んだ。また、いきいき百歳体操の通いの場が白川6区・7区の自治会と民生委員のご尽力により新たに立ち上がった。ハガキでの調査結果からは、孤立している高齢者は予想より少なかったが、未回答者を対象に在宅介護支援センター職員による訪問調査を実施し、未回答者の把握も行った。将来に対する健康不安や生活に対する不安を抱える高齢者を把握できた。地域の実情に合った介護予防事業や関係者間の連携につなげていく機会になった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
10	通常事業	高齢者体力想定事業(高齢者フレイル実態把握)	地域包括支援センター	①新型コロナウイルス感染症の影響により、サロンや地区活動の自粛が長期化している高齢者の筋肉量や血圧、口腔内の状況を測定できる機器を整備し、自分の状態を客観的に自覚し、セルフケアができる高齢者を増やし、高齢者のフレイル予防と、アフターコロナにおける活動再開に向けた積極的な介護予防に寄与する。 ②体組成計、血圧計、口腔機能検査機、非接触体温計の購入費 ③事業費 計1,085,260円 ●備品購入費 1,062,260円 ノートPC、体組成計、デジタル自動血圧計、口腔機能測定器、非接触体温計、口腔用LEDライト ●需用費 23,000円 データ管理用台紙、体組成計用感熱紙、事務用消耗品 ④白石市	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑭ハートフル	R3.4.28	R4.1.21	1,085,260	1,085,260	0	1,085,260	0	0	各地区で通いの場を運営している地区リーダーを中心に体組成計での計測を実施した。体験者からは、自分の体内の状況を知りより運動の大事さを実感したとの声が聞かれ運動継続の理解が進んだ。各測定器を活用し自身の体の状況を客観的に知ることによって事業の目的であるセルフケアができる高齢者の育成の重要性を住民に理解してもらえた。また、地区リーダーが機器の測定方法を習得したことで今後の介護予防ボランティア活動の幅が広がった。
11	通常事業	高齢者居場所づくり支援事業	地域包括支援センター	①新型コロナウイルス感染症の影響により、サロンや地区活動の自粛が長期化している高齢者のフレイル化を予防するため、高齢者が安心して自由に参加できる場を提供し、介護予防のための運動と感染症対策を学ぶことで、アフターコロナにおける社会参加や地区活動を支援する。また、高齢者に有償ボランティアとして参加してもらうことで、高齢者の活動の場の創設し、収束後の地域活性化に寄与する。 ②いきいき百歳体操体験会講師派遣料及びボランティア報償費 ③事業費 計789,730円 ●需用費 10,230円 詰め替えボトル、テプラテープ等 ●報償費 779,500円 講師謝礼、ボランティア謝礼 ④白石市	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑭ハートフル	R3.4.28	R4.3.7	789,730	789,730	0	789,730	0	0	高齢者の活動の場が制限を受ける中で、7月から定期的に教室を開催することができた。感染拡大が危惧された時期もあったが、全32回で605人の参加と有償ボランティア延べ146人が参加するなど多くの高齢者の活動の場を確保することができた。また、9月から別会場でOB会が1か所発足し、継続的に毎週活動を続け令和4年度からは、新たな通いの場として立ち上がった。参加者からは、地区活動が少なくなり参加を楽しみにしている、運動を続けて体調がよくなったなどの声が多く聞かれた。
12	通常事業	公共的空間安全・安心確保事業(こじゅうろうキッズランド)	子ども家庭課	①「新しい生活様式」を踏まえ、施設、設備等の整備、消毒、清掃を徹底し、施設利用者の感染機会の削減を図る。また、感染症対策のため使用中止としている遊具の代替玩具等を整備し、安心して利用いただける施設整備を行う。 ②感染症対策に必要な施設整備、消毒、清掃に係る経費 ③安全・安心空間づくり施設整備委託料 2,846,000円 ④こじゅうろうキッズランドの指定管理者	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	⑳いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.31	2,846,000	2,846,000	0	2,846,000	0	0	こじゅうろうキッズランド施設内の三密対策としての施設整備の実施及び利用者の手指消毒・遊具の随時消毒等、利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。
13	通常事業	子育て世帯支援活動事業	子ども家庭課	①外出自粛や「新しい生活様式」による子どもたちのストレスを緩和するため、こじゅうろうキッズランド特別利用券を配布し、元気に体を動かし運動不足解消やリフレッシュできる機会を提供することで、子どもの健やかな成長を図る。 ②特別利用券及びチラシ作成、配布、管理等に必要な委託料 ③子育て世帯支援活動業務委託料 2,277,000円 ④こじゅうろうキッズランドの指定管理者 対象者：市内在住または市内に通園・通学の小学生4年生以下の子ども	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑳いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.23	2,277,000	2,277,000	0	2,277,000	0	0	「新しい生活様式」によりストレスを抱えている小学生4年生以下の子ども1,828人に「こじゅうろうキッズランド」の施設利用特別券を配布することができたことで、子育て世帯への利用する際の経済的負担の軽減が図られた。また、1,873人の利用実績があり、広い屋内でのびのび遊び、元気に活動できたことでリフレッシュすることができたと感じられることから、子どもの健やかな成長への支援ができた。
14	通常事業	こじゅうろうキッズランド利用促進事業	子ども家庭課	①新型コロナウイルス感染症の影響で激減した利用者の回復・増加を図るとともに、本市の賑わいづくり創出の拠点である「しろいしサンパーク」内の施設と連携した事業を実施し、停滞している地域の活性化を図るため、多様な事業を展開する。親子が楽しめる内容とすることで、子育て支援を推進するとともに、イベント等開催ガイドラインに従いながら、効果的な感染対策を見出す機会とする。 ②イベント開催等利用促進事業に必要な経費 ③子育て支援イベント開催業務委託料 4,259,200円 ④こじゅうろうキッズランドの指定管理者	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑳いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.29	4,259,200	4,259,200	0	4,259,200	0	0	本市の賑わいづくり創出の拠点である「しろいしサンパーク」内の施設と連携した多様な事業を実施できたことから、地域の活性化を図ることができた。また、親子が楽しめる内容のイベントの実施により、子育て支援を推進するとともに、イベント開催時においても感染対策を徹底し、実施したことで、安心して参加していた様子であり、効果的な感染対策を実施できていると感じられた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B					
									補助対象事業費	C	D	E	F		
									国庫補助額	交付金関連事業費	起債額				
15	通常事業	保育対策事業費補助金	子ども家庭課	(保育環境改善等事業) ①保育所において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくため、マスク、消毒液、感染防止用の備品等を購入する。 ②マスク、消毒液、感染防止用備品の購入費及び職員のかかり増し経費における市負担額(国1/2、市1/2) ③事業費 計3,889,048円 ●職員手当(時間外勤務手当) 695,373円 ●需用費 199,611円 フリーチ、手袋、ハンドソープ、ペーパータオル等 ●備品購入費 1,194,064円 携帯電話、おさんぼ車、飛沫防止パーテーション、ぶちぶちJプール、CO2マネージャー、非接触型温度計等 ●負担金補助及び交付金 1,800,000円 ④公立・私立保育園及び小規模保育事業所	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.9	3,889,048	3,889,048	1,944,000	1,945,048	0	0	すべての保育施設において、感染対策を講じながら利用を提供することができた。
16	通常事業	子ども・子育て支援交付金	子ども家庭課	(放課後児童クラブ感染防止対策事業) ①放課後児童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、事業を継続的に実施していくため、マスク、消毒液、感染防止用の備品等を購入する。 ②マスク、消毒液、感染防止用備品の購入費及び職員のかかり増し経費における市負担額(国1/3、県1/3、市1/3) ③事業費 計1,867,551円 ●委託料 791,301円 ●負担金補助及び交付金 1,076,250円 ④放課後児童クラブ運営事業者	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.2	1,867,551	1,867,551	622,000	623,551	0	622,000	全ての放課後児童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら事業を継続し、放課後の子どもの居場所を提供することができた。
17	通常事業	子ども・子育て支援交付金	子ども家庭課	(地域子育て支援センター感染防止対策事業) ①地域子育て支援センターにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、事業を継続的に実施していくため、マスク、消毒液、感染防止用の備品等を購入する。 ②マスク、消毒液、感染防止用備品の購入費及び職員のかかり増し経費における市負担額(国1/3、県1/3、市1/3) ③事業費 計147,482円 ●需用費 59,936円 業用消毒スプレー、色上質紙、手指消毒液、ハンドソープ等 ●備品購入費(空気清浄機) 34,980円 ●職員時間外手当 52,566円 ④白石市地域子育て支援センター	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.1	147,482	147,482	49,000	49,482	0	49,000	地域子育て支援センターにおいて、マスク、消毒液、感染防止用の備品等を購入し、感染症対策の徹底を図ることで事業を継続的に実施できたことから、延べ1,013人の利用者が安心して施設を利用でき、子育て支援を図ることができた。
18	通常事業	子ども・子育て支援交付金	子ども家庭課	(一時預かり事業) ①一時預かり事業(南保育園)において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくため、マスク、消毒液、感染防止用の備品等を購入する。 ②マスク、消毒液、感染防止用備品(加湿空気清浄機等)の購入費及び職員のかかり増し経費における市負担額(国1/3、県1/3、市1/3) ③事業費 計298,172円 ●備品購入費 119,600円 加湿空気清浄機、ライティテーブル、ダブルカーともだち ●職員時間外手当 139,588円 ●需用費 38,984円 非接触温度計、アルコール除菌剤、ハンドソープ 交付対象経費100千円＝総事業費300千円-国庫補助(1/3)100千円-県補助(1/3)100千円 (その他内訳: 県補助金充当額100千円) ④一時預かり事業(南保育園)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.9	298,172	298,172	99,000	100,172	0	99,000	感染対策を講じながら利用を提供することができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
19	通常事業	事業継続支援金(第二期)	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した中小企業者等に対し、事業継続を下支えするための支援金を支給する。 ②1事業者あたり 法人300千円 個人事業者150千円 ③事業費 計67,334,519円 ●事業継続支援金 66,600,000円 ●職員時間外手当 523,046円 ●役務費 115,488円 ●郵便料、切手代、振込手数料 ●需用費 95,985円 ●コピー代、トナー、PPC用紙等 ④対象月の売上が、令和元年同月比▲30%以上の市内事業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②)いずれも該当しない	R3.4.28	R3.10.21	67,334,519	67,334,519	0	19,334,519	0	48,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が30%以上減少した事業者、かつ、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の交付を受けていない法人130事業者、個人184事業者に支援金を給付した事業。1事業所につき、法人30万円、個人15万円の支援金を給付することにより、事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援を行うことができた。
20	事業者支援	家賃支援給付金(第二期)	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した事業者の固定経費(土地・建物の賃料)の負担軽減を図り、事業継続を支援する。 ②1事業者あたり 賃料(土地・建物)の1/2×6ヵ月分を補助(上限は法人600千円、個人事業者300千円) ③事業費 計18,527,402円 ●家賃支援給付金 18,315,000円 ●職員時間外手当 90,982円 ●役務費 30,564円 ●郵便料、切手代、振込手数料 ●需用費 90,856円 ●テプラテープ、感熱紙、フラットファイル、PPC用紙等 ④賃料を支払っており、対象月の売上が令和元年同月比▲50%以上、または連続する3ヵ月の合計で令和元年同月比▲30%以上の市内事業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②)いずれも該当しない	R3.4.28	R4.1.24	18,527,402	18,527,402	0	18,527,402	0	0	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、売上が著しく減少した事業者を支援するため、土地・建物の賃料の負担軽減を図るため、1事業者につき、法人は上限60万円、個人は上限30万円の家賃支援給付金を給付し、事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援を行うことができた。交付件数:78件 支給総額:18,315千円
21	通常事業	弥治郎こけし村ECサイトによる販路拡大支援事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大きく減少している市伝統工芸品「弥治郎こけし」の新たな販路拡大を支援するため、ECサイト制作に係る費用を補助する。 ②ECサイト作成費用 10/10を補助する。 ③補助金209,000円 ・オリジナルデザインテーマ作成(BASE)など209,000円 ④弥治郎こけし業協同組合	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑩地域商社、観光地域づくり法人(DMO)	R3.4.28	R3.12.14	209,000	209,000	0	209,000	0	0	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本市の伝統工芸品である弥治郎こけしの売上が大きく減少していることからECサイトを活用し、新たな販路を拡大した。ECサイト開設後、5万件を超えるアクセスと約25万円の売上があり、新たな販路の獲得と伝統工芸品のPRを行うことができた。
22	通常事業	観光分野におけるアフターコロナ対策事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症収束を見据え、プロモーション活動を集中して行うことにより情報発信を強化する。また、観光需要喚起と市内事業者の支援を目的としたイベントや、宿泊事業者応援事業を実施し、地域全体で観光振興に取り組む機運醸成を図る。 ②市観光協会への委託費 ③委託料 33,305,900円 ④白石市観光協会、市内観光事業者等	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	②)いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.28	33,305,900	33,305,900	0	33,305,900	0	0	新型コロナウイルス感染症収束を見据え、東北6県を中心に、情報誌への特集記事の掲載、SNSを活用したターゲティング広告の配信を行った。併せて、宿泊割キャンペーンとデジタルスタンプラリーを同時期に開催することにより周遊を促し、観光客の誘客を図ることで市内事業者の支援を行った。
23	通常事業	新型コロナウイルス経済対策割増商品券事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷している地域経済の循環を回復することが急務であり、購買意欲の喚起、地域経済の活性化を図るため、3割増商品券を販売する。 ②3割増商品券(販売価格10,000円 額面13,000円)に係る割増分経費、事務費及び事業管理費 ③委託料 51,381,195円 ④商品券の購入者	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑨商品券・旅行券	R3.4.28	R4.3.2	51,381,195	51,381,195	0	36,238,172	0	15,143,023	新型コロナウイルス感染症拡大による本市経済への影響が深刻な状況にある中、地域経済の循環を回復することが急務であったことから、市内事業所で利用できる3割増商品券(販売額1万円 発行額1万3千円)を発行し、99.58%が使用された。これにより、事業者の経営状況改善と市民生活の回復を支援した。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
24	通常事業	正社員雇用奨励金交付事業	都市創造課	①新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた非自発的失業者等の正社員雇用を促進する。 ②失業者を受け入れた事業者に対する奨励金及び事務費 ③事業費 計211,528円 ●正社員雇用奨励金 100,000円 ●需用費 111,182円 電池、ホチキス、フラットファイル、PPC用紙、トナー等 ●役務費(郵便料) 346円 ④新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた市民を市内の事業所に雇い入れた事業主	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.2.18	211,528	211,528	0	117,816	0	93,712	県が実施する「正社員雇用奨励金」とあわせて本市独自の支援金制度を実施することにより、雇用の促進及び事業者への支援をさらに拡充することができた。
25	通常事業	学校保健用衛生用品購入事業	学校管理課	①小中学校、幼稚園において感染拡大防止用物品を購入し、配備することで、児童、生徒、園児及び教職員の感染拡大防止を図る。 ②消毒用アルコール、ハンドソープ等の感染拡大防止用物品の購入費 ③消耗品費 1,916,428円 シャボネット、手指消毒用アルコール、ハンドソープ等 ④市内小・中学校、幼稚園	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.4.28	R4.3.17	1,916,428	1,916,428	0	1,916,428	0	0	小中学校、幼稚園において感染拡大防止用の手指消毒用アルコールやハンドソープ等を購入・配備し、日常的に使用することで、児童、生徒、園児及び教職員の感染拡大を防止することができた。
26	通常事業	学校施設等消毒事業	学校管理課	①新型コロナウイルス感染症に罹患した児童生徒等が通学している学校等を早期に再開するため、専門業者による施設、設備消毒を行い、安心・安全を確保する。 ②学校施設消毒事業 ③学校施設等消毒業務委託料(小学校3校) 1,727,000円 ④学校教育施設(小学校3校)	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.2.22	1,727,000	1,727,000	0	1,727,000	0	0	新型コロナウイルス感染症に罹患した児童が通学する学校において、専門業者により、施設、設備の消毒を行ったことにより、感染拡大防止を図り、児童の安心・安全の確保と学校を早期に再開することができた。
27	通常事業	小・中学校施設改修事業	学校管理課	①感染症拡大防止等の観点から、市内小・中学校の衛生環境の改善を図る。 ②洋式トイレ改修工事費 ③工事請負費(小中学校トイレ様式化工事) 1,650,000円 ④対象施設 市内小・中学校(対象4校)	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.4.28	R4.2.8	1,650,000	1,650,000	0	1,650,000	0	0	市内小学校3校(各1か所)・中学校1校(3か所)の和式トイレを洋式化することで衛生環境の改善を図り、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止することができた。
28	通常事業	新型コロナウイルス感染症対策学校支援員配置事業	学校管理課	①持続的に児童生徒の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減したうえで学校運営を継続していく必要があることから、消毒等作業及び学習支援を行う学校支援員を配置する。 ②コロナ対策学校支援員の人件費(報酬、手当、共済費) ③事業費 計3,653,123円 ●共済費 53,040円 労災保険、雇用保険 ●報酬 3,189,400円 ●旅費(通勤手当) 128,700円 ●職員手当(期末手当) 281,983円 ④市内大規模校4校(白一小、白二小、白石中、東中)に1名ずつ配置	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.3	3,653,123	3,653,123	0	3,644,967	0	8,156	感染症対策及び教員の負担軽減を目的として、比較的規模の大きい学校に支援員を配置した。換気や消毒等感染症対策、児童生徒の健康状態確認、家庭学習・家庭連絡資料の準備印刷、環境美化、その他教員の補助を行うことで、教員が本来の業務に注力し、子どもと向き合える時間を確保することができた。
29	通常事業	ICT支援員配置事業	学校管理課	①学校間、教員間で差を生じることなくICTの活用を図ることで、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い学校が臨時休業となった場合であっても家庭において教師や同級生とのコミュニケーション、授業動画の視聴など、子供たちの学びを継続できる体制を整えることが急務であるため、学校ICTの知識を有したICT支援員を学校へ配置し、教員の負担軽減を図りながら学校におけるICTの活用を促進する。 ②ICT支援員3名を配置する経費 ③委託料 19,800,000円 (人件費、パソコンリース費、ヘルプデスク開設費等) ④市内小・中学校	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.4.28	R4.3.31	19,800,000	19,800,000	0	19,800,000	0	0	ICTの活用に学校間、教員間の格差が生じることのないよう、ICT支援員を講師とした端末等の校内研修の実施や、機器トラブルの一次対応など、教員の負担軽減を図りながら、端末の活用を進めることができた。ICT支援員による支援により、オミクロン株の流行に伴い一部の小・中学校で実施された分散登校においても、支障なくオンラインによる授業を行うことができたことも非常に大きな効果である。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
30	通常事業	GIGAスクール通信ネットワーク増設事業	学校管理課	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い学校が休校となった場合、動画配信などのオンライン学習を実施予定である。その準備のため、GIGAスクール構想により学校側の光回線の増設を行ったところであり、それに伴う回線利用料金の増額分に交付金を活用することで、安定的な通信環境による動画配信の遅延低減を図り、もって児童生徒の学びの機会を保障する。 ②増設前(令和2年度当初予算)と増設後(令和3年度当初予算)における回線利用料金の差額 ③役員費 1,832,160円 インターネット回線利用料、プロバイダー利用料 ④市内小・中学校	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.4.28	R4.3.31	1,832,160	1,832,160	0	1,832,160	0	0	オンライン学習に対応するためGIGAスクール構想により増設した学校の光回線の利用料に交付金を活用することで、安定的な通信環境による動画配信の遅延低減を図るとともに新型コロナウイルス感染症の影響による休校や一部の小・中学校で実施された分散登校時等においても支障なくオンライン授業を行うことができ、児童生徒の学びを保障することができた。
31	通常事業	公共的空間安全・安心確保事業(中央公民館)	生涯学習課	①感染対策に必要な施設整備及び消毒、清掃等を実施することで館内における感染防止を図る。 ②来館者及び利用者への感染防止対策に係る経費 ③需用費 90,204円 机等消毒液、手指消毒液、ペーパータオル ④中央公民館	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4.28	R3.5.24	90,204	90,204	0	90,204	0	0	中央公民館において感染対策を徹底することで、施設内感染や集団感染のリスクを低減させることができ、来館者も安心して施設を利用することができた。
32	通常事業	図書館パワーアップ事業	図書館	①新しい生活様式に対応した施設内の感染予防対策を図り、来館者の安全・安心を確保し、利用を促進することで、在宅時の時間を豊かに過ごしてもらう。 ②来館者及び利用者への感染防止対策に係る経費 ③事業費 計5,123,080円 ●需用費 173,680円 パーテーション、消毒用アルコール、消毒用手袋 ●委託料(電子書籍クラウド構築) 770,000円 ●使用料及び賃借料 4,179,400円 電子書籍クラウド使用料、電子書籍ライセンス料 ④図書館(情報センター2階絵本コーナー含む)	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.4.28	R4.3.31	5,123,080	5,123,080	0	5,123,080	0	0	図書館における感染対策を徹底することで感染リスクの低減につなげることができた。また、電子書籍サービスを導入することで、感染リスクの低減とともに、ウィズコロナにおける全世代の学びの保障を図ることができた。
33	通常事業	稲作農業者次期作経営継続緊急支援対策事業	農林課	①新型コロナウイルスの影響を受けた稲作農家を支援するため、加工用米・備蓄用米を含む主食用米の作付けを令和4年度も行う農業者に対し、補助金を交付する。 ②加工用米・備蓄用米を含む主食用米の作付けを令和4年度も行う農業者に対し、作付面積10aあたり4,000円の補助金を交付。 ③補助金 @4,000円×92,977.75a=37,191,100円 ④加工用米・備蓄用米を含む主食用米の作付けを令和4年度も行う農業者(1,319戸)	①-II-1. 雇用の維持	⑮強い農林水産	R3.12.17	R4.3.17	37,191,100	37,191,100	0	20,000,000	0	17,191,100	次期作支援を実施したことにより、耕作放棄地となることを防ぐことができた。(成果目標:申請率70%に対して実績値84.8%)
34	通常事業	子育て世帯臨時特別給付金給付事業(市独自)	子ども家庭課	①新型コロナウイルスが長期化しその影響が様々な人々に及ぶ中、子育て世帯を力強く支援するため、国の子育て世帯臨時特別給付金の対象外となる世帯に対して、同様の給付金を支給する。 ②国の子育て世帯臨時特別給付金の所得制限限度額を超過する世帯の児童(H15.4.2~R4.3.31生まれ)1人あたり10万円を給付。 ③給付金 @100,000円×128人=12,800,000円 ④国の子育て世帯臨時特別給付金の支給対象外となる児童(H15.4.2~R4.3.31生まれ)の保護者。	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	②いずれも該当しない	R4.1.5	R4.3.16	12,800,000	12,800,000	0	10,000,000	0	2,800,000	国の子育て世帯臨時特別給付金の所得制限限度額を超過する78世帯に対して、児童1人当たり10万円の給付金を支給し、子育て世帯を支援することができた。(成果目標:申請率80%に対して実績値98%)
35	通常事業	6次産業化商品開発等支援事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した観光業、飲食業の回復のため、地元農産物の活用や6次産業化商品開発、販路開拓等を実施する団体へ補助金を交付することで、農工商連携による地域活性化を支援する。 ②市の6次産業モデル事業実施団体への補助金 ③補助金9,273,000円 ・アンケート調査費、商品開発費、マッチングイベント費 (その他内訳:交付団体自己負担金1,067千円) ④一般社団法人みのみ	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑮強い農林水産	R3.4.28	R4.3.10	9,273,000	9,273,000	0	9,273,000	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した観光業、飲食業等を支援するため、一般社団法人みのみに対して補助金を支給した。当該法人の6次化試作品開発支援を行い、農家と取扱い業者をつなぐマッチングに5件成功し、新商品の開発につながった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果	
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他		
36	通常事業	保育園環境改善事業	子ども家庭課	①市立保育園内での感染防止対策を図る。 ②換気対策のため、網戸がない窓に網戸を設置。ホールを活用し密を避ける保育を行うため、仕切りパネルを購入。 ③事業費 計479,600円 ●工事請負費 393,800円 ●備品購入費 85,800円 ④公立保育園 ・網戸設置(大鷹沢保育園・白川保育園) ・パネル購入(南保育園)	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R3.9.27	R3.10.20	479,600	479,600	0	479,600	0	0	0	感染対策を講じた環境整備を図ることができた。
37	通常事業	子ども・子育て支援交付金	子ども家庭課	①ファミリーサポートセンター事業の相互援助活動事業実施における感染防止対策を図る。 ②相互援助活動会員向け講習会等や援助活動実施において、会員が互いに安心して活動ができるよう感染対策を実施するため、手指消毒用アルコール、ウェットティッシュ等を購入する。(感染症対策:国1/3、県1/3、市1/3) ③需用費 90,255円 アルコール消毒剤、パーテーション、ウェットティッシュ等 ④白石市、相互援助活動会員	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.9.27	R3.11.12	90,255	90,255	30,000	30,255	0	30,000	0	ファミリーサポートセンター事業の相互援助活動会員向け講習会等や援助活動実施において、感染対策のためのパーテーションの購入、講習会会場の消毒の実施及び手指消毒用アルコールやウェットティッシュを延べ30人の提供会員に配布できたことから会員が互いに安心して活動ができるよう支援することができた。
38	通常事業	Web会議実施環境強化事業	デジタル推進課	①市内外関係機関等とのWeb会議用設備を整備し、感染拡大防止を図る。 ②Web会議用設備整備に係る備品購入費 ③備品購入費 2,200,000円 デジタルミーティングボード、web会議用PC等 ④白石市	①-I-6. 情報発信の充実	②いずれも該当しない	R3.9.27	R4.3.9	2,200,000	2,200,000	0	2,200,000	0	0	0	R3.11～R4.2のデジタルミーティングボードを使用した会議等を30回開催し、密を回避することにより感染症拡大防止を図ることができた。
39	通常事業	消防団管理システム整備事業	危機管理課	①消防団員に対し、報酬及び手当を各個人の口座に直接支給する環境を整備することで、感染リスクの低減を図る。 ②消防団の感染防止対策に係る経費 ③委託料 918,500円 消防団管理システム導入委託料、同システム保守委託料 ④白石市	②-II-1. デジタル改革	⑤防災IT化	R3.9.27	R4.3.31	918,500	918,500	0	918,500	0	0	0	消防団員に対し、報酬等を各個人の口座に直接支給する環境が整備できたことで、感染リスクの低減が図られた。
40	通常事業	中和抗体検査助成事業	健康推進課	①新型コロナウイルスワクチン接種への理解を深めることを目的に、中和抗体量の検査を行う市民に検査費用を助成する。 ②中和抗体検査費用助成にかかる費用。検査費用1回3,300円のうち2,300円を助成。 ③検査助成費 @2,300円×564人=1,297,200円 ④市が承認した検査業者で中和抗体検査を受ける市民等	③-I-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保	②いずれも該当しない	R4.1.5	R4.3.9	1,297,200	1,297,200	0	1,150,000	0	147,200	0	中和抗体量の検査を行う市民に検査費用を延べ564人に助成したことで、新型コロナウイルスワクチン接種への理解を深めることができた。 (成果目標:検査実施者500人に対して実績値564人)
41	通常事業	観光誘客促進事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光客数の回復と、地域経済の活性化を目的に、飲食店等の特典クーポンを付けたガイドブックを作成し、誘客促進を図る。 ②クーポン付きガイドブックの印刷 ③@96円×15,000部=1,440,000円×税=1,584,000円 ④白石市	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	②いずれも該当しない	R3.12.15	R4.3.31	1,584,000	1,584,000	0	1,584,000	0	0	0	新たな切り口で観光情報を提供するガイドブックを作成し、様々なジャンルの飲食店を掲載することで、店舗への誘客を後押しした。さらに、飲食店等の特典クーポン58事業者分掲載し、各事業者の利用促進を図った。 (成果目標:クーポン提供事業者65社に対して実績値58社)
42	通常事業	学校給食費管理システム整備事業	学校管理課	①現在、小中学校ごとに口座振替や現金で納付している給食費の公会計化を行い、市が口座振替のシステムを整備することで、感染リスクの低減を図る。 ②学校給食費管理システム導入経費 ③管理システム機器等導入に係る経費 3,740,000円 ④白石市	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.9.27	R4.3.31	3,740,000	3,740,000	0	3,740,000	0	0	0	小中学校ごとに口座振替や現金で納付していた給食費の公会計化を行い、市が口座振替のシステムを整備したことにより、感染リスクの低減を図るとともに学校の業務軽減を図ることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
43	通常事業	白石市子どもの心のケアハウス学習環境整備事業	学校管理課	①子どもの心のケアハウスに通所し学習支援を受ける児童生徒が増加傾向にある中、感染症対策の強化を図り、学習環境を整える。 ②子どもの心のケアハウスにおける感染防止対策に係る経費 ③事業費 計368,835円 ●備品購入費 233,310円 パネル(衝立式・デスク)、パーテーション ●消耗品費 135,525円 サーキュレーター、非接触体温計、消毒液、等 ④白石市子どもの心のケアハウス	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R3.9.27	R4.1.6	368,835	368,835	0	368,835	0	0	子どもの心のケアハウスの通所生増加に対応したパーティション等の設置により、感染症対策を取った個人の学習スペースを確保することができた。また、衛生用消耗品を購入することで、学習スペースや相談スペース等の環境の維持に役立てることができた。
44	通常事業	スクールサポートスタッフ通勤手当弁償	学校管理課	①新型コロナウイルス感染症対策等の業務を支援し、教員が「学びの保障」に注力できる体制を整備するため、スクールサポートスタッフを配置する。 ②スクールサポートスタッフの通勤手当 ③通勤手当 144,000円 ④市内6学級以上の10校(白一小、白二小、越河小、大平小、大鷹沢小、白川小、福岡小、深谷小、白石中、東中)に1名ずつ配置(通勤手当対象者は7名)	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.9.27	R4.3.31	144,000	144,000	0	144,000	0	0	感染症対策及び教員の負担軽減を目的として、スクールサポートスタッフを配置した。換気や消毒等感染症対策、児童生徒の健康状態確認、家庭学習・家庭連絡資料の準備印刷、環境美化、その他教員の補助を行うことで、教員が本来の業務に注力し、子どもと向き合える時間を確保することができた。
45	通常事業	修学旅行キャンセル費用等補助金交付事業	学校管理課	①新型コロナウイルス感染症による修学旅行の中止または延期に伴うキャンセル費用等を補助する。 ②キャンセル保険料及び保険対象外キャンセル料に対する補助金 ③修学旅行キャンセル費用等補助金 300,328円 白石中、福岡中、小原中、東中 ④市内小中学校	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.9.27	R4.1.28	300,328	300,328	0	300,328	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により追加負担が必要となった修学旅行のキャンセル保険料を補助することで、保護者の負担軽減を図ることができた。
46	通常事業	公共的空間安全・安心確保事業(健康センター)	健康推進課	①「新しい生活様式」の実践のために必要な手指衛生の確保とその習得のために、子どもにも対応した手洗い場を整備する。 ②健康センターへの子ども手洗い場の設置 ③ 事業費 2,365,000円 ●工事請負費 2,365,000円 ●健康センターへの子ども手洗い場設置工事(子どもトイレ手洗い場設置、授乳室手洗い場設置) ④白石市	②-I-4. 知見に基づく感染防止対策の徹底	①3密対策	R3.9.27	R4.2.28	2,365,000	2,365,000	0	2,365,000	0	0	「新しい生活様式」に必要な手指衛生の確保と習得のために、子どもにも対応した手洗い場を整備することで、感染防止対策への意識の向上が図られた。
47	通常事業	観光施設安全・安心確保事業	商工観光課	①感染症対策に必要な施設整備等を実施することで壽丸屋敷、弥治郎こけし村、片倉家廟所における感染機会の削減を図る。 ②来館者への飛沫飛散防止対策、換気対策等に係る経費 ③事業費 計5,801,290円 ●需用費(消耗品費) 51,920円 ●需用費(修繕料) 826,870円 ●備品購入費 192,500円 ●工事請負費 4,730,000円 ④壽丸屋敷、弥治郎こけし村、片倉家廟所	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.9.27	R4.3.15	5,801,290	5,801,290	0	5,801,290	0	0	利用者の安全、安心を確保するため、飛沫飛散を防止するアクリル板、換気対策としてサーキュレーターの設置を行った。また、公衆トイレの自動水栓手洗器の導入など、感染症対策強化と併せ、利便性の向上を図った。
48	通常事業	公共的空間安全・安心確保事業(福祉センター)	福祉課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、直接蛇口に触れることなく手洗いができる蛇口を設置することにより、施設利用者の感染機会の削減を図る。 ②手洗いセンサー水栓(非接触型)の設置 ③手洗いセンサー水栓(非接触型)の設置経費 792,000円 ④白石市総合福祉センター・白石市障害者地域活動支援センターボプラ・白石市福祉プラザやまぶき	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.9.27	R4.2.14	792,000	792,000	0	792,000	0	0	感染症対策に必要な施設修繕、整備を実施することで手洗いの蛇口の非接触化により感染防止の効果があり、来庁した市民等への感染予防が図られた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施による効果について【白石市】

No	事業の区分	交付対象事業の名称	担当所属	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						事業実施による効果
									総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	E 起債額	F その他	
49	通常事業	ふるさとを遠くで見守る応援事業	企画政策課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、売上が回復しない中小企業者等への支援として、地元特産品をお礼品とするふるさと納税を広報するとともに、広告媒体を活用したシティプロモーション活動を強化することで、アフターコロナに向けて観光振興と地域経済の活性化を図る。 ②新聞広告等掲載費 ③ふるさと納税新聞等広告 4,235,000円 ④白石市	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R3.9.27	R3.12.23	4,235,000	4,235,000	0	4,235,000	0	0	東京都及び周辺エリアで約65万部を発行する「読売新聞」1ページ全面を使用し、本市の観光地や特産品などをPRした。紙面を見た方から申し込みがあったことや、ブログやSNSなどが拡散されたことで、寄附受入額の増加につながった。
50	通常事業	白石市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、宮城県の協力要請に応じて営業時間短縮等に協力した事業者に対し、協力金を支給する事務の体制整備を図る。 ②協力金を支給するための事務経費 ③事業費 計587,862円 ●需用費(消耗品費) 108,944円 ●役務費(手数料) 21,670円 ●役務費(通信運搬費) 35,948円 ●委託料 421,300円 ④白石市	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.5.10	R3.8.25	587,862	587,862	0	587,862	0	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の要請や協力依頼に応じて、施設の使用停止や営業時間の短縮に全面的に協力いただいた事業者に対し、4月から9月末の期間にかけて計5回の協力金を562店舗に支給した。協力金の支給により、事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援を行うことができた。
51	事業者支援	事業継続支援金(第三期)	商工観光課	①まん延防止等重点措置や緊急事態措置となるなど新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、売上が回復しない中小企業者等への支援として、事業継続を下支えするための支援金を支給する。 ②1事業者あたり 法人200千円 個人事業者100千円 ③事業費 計43,210,886円 ●時間外手当 527,912円 ●消耗品費 87,988円 ●郵便料 61,986円 ●振込手数料 33,000円 ●事業継続支援金 42,500,000円 ④対象月(令和3年8月~11月)の売上が、令和元年同月比▲20%以上の市内事業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.10.14	R4.2.2	43,210,886	43,210,886	0	26,210,886	0	17,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が20%以上減少した事業者、かつ、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の交付を受けていない法人125事業者、個人175事業者に支援金を給付した事業。1事業所につき、法人20万円、個人10万円の支援金を給付することにより、事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援を行うことができた。
52	通常事業	営農活性化連携推進事業	農林課	①新型コロナウイルスの影響を受けた稲作農家等を支援するため、共同利用機械を導入し、稲作農家等へ貸し出し、農作業の負担軽減及び効率化を図ることにより、地域農業の活性化を推進する。 ②機械を管理する白石市農政推進協議会へのトラクター・ロールペラー・ジャイロレーキ・バケット・スライドモアの購入補助金 ③補助金 11,183,000円 トラクター:1台、ロールペラー:1台、ジャイロレーキ:1台、バケットローダー:1台、スライドモア:1台 ④白石市農政推進協議会	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	⑬強い農林水産	R3.10.14	R4.3.18	11,183,000	11,183,000	0	11,183,000	0	0	耕畜連携が推進され、地域農業が活性化し、機械導入による作業の負担軽減及び効率化につながった。
53	通常事業	水田高度利用団地化推進事業	農林課	①新型コロナウイルスの影響を受けた稲作農家等を支援するため、水稲の転作を推進する上で、従来のバラ転作から集団で取り組む農業者に対し、一定の団地化要件を満たした場合に、補助金を交付する。 ②交付対象作物(大麦・小麦・大豆・そば・新規需要米・チンゲンサイ)を1ha以上連続して作付けした農業者について、10aあたり5,000円の補助金を交付。 ③補助金 @5,000円×3,134a=1,567,000円 ④1ha以上の団地化を行っている農家(計11個人団体)	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	⑬強い農林水産	R3.10.14	R4.3.28	1,567,000	1,567,000	0	1,567,000	0	0	主食用米からの作付転換の予定面積について、概ね達成することができた。